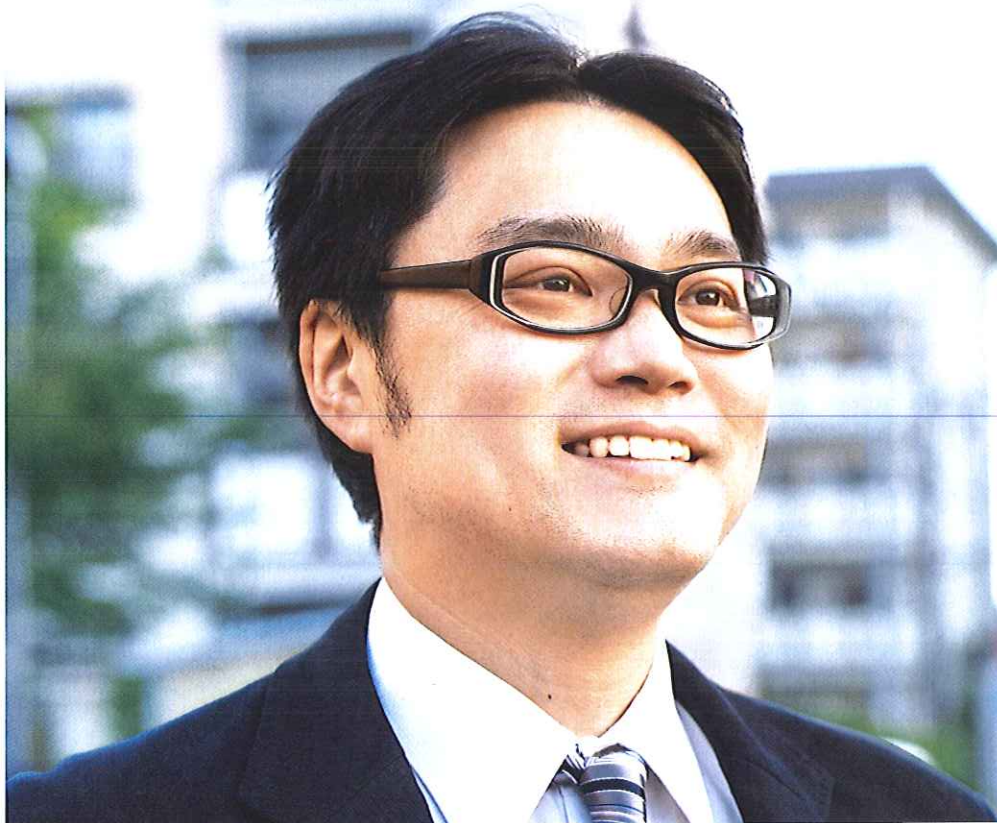


企業の
みなさまへ

働く街が、
守る街に
なりました。



株式会社 日昇館 | 代表取締役 野村 一雄

常務取締役 井俣 尚一 | 京都府京都市東山消防団 有清分団

わたし、
街を守る人。

消防団員募集

FDMA
住民とともに

総務省消防庁
Fire and Disaster Management Agency

消防団への参加は、 企業価値向上に つながります。



消防団について

消防団は、市町村の非常備の消防機関であり、その構成員である消防団員は、他に本業を持ちながら、権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員として、「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、消防防災活動を行っています。



消防団の活動について

消防団は、消防組織法に基づき、全国の各市町村に設置されている消防機関です。自分の仕事と両立しながら、地域防災の担い手として、住民の安心・安全を守る重要な役割があります。

平常時	消火・防災訓練 火災現場での活動を想定した訓練(放水訓練等)を行っています。	救命講習会 応急手当方法や、AEDの使い方などの講習会などを行っています。	防火啓発活動 各家庭を訪問しての防火指導などの防火教育等を行っています。
	消火活動 火災発生時には、消火活動、後方支援などの活動を行います。	捜索・救助活動 災害発生時には連携をとり、捜索・救助活動、避難誘導を行います。	水防活動 風水害の際には、河川の水位の警戒、排水、浸水防止などを行います。

企業のみなさまへ「消防団協力事業所表示制度」について

「消防団協力事業所表示制度」とは、事業所の消防団活動への協力を通して、地域防災体制がより一層充実されることを目的としています。認定を受けた「消防団協力事業所」は、取得した表示証を事業所に提示できるほか、自社ホームページなどでも広く公表できます。



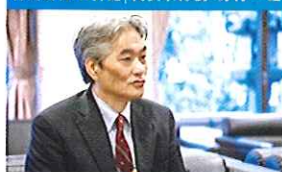
「消防団協力事業所表示制度」表示マーク

企業のメリット

- 1 活動を公表でき、企業のイメージアップ
 - 2 税制面での優遇(減税)
 - 3 入札での加点
 - 4 市町村広報誌等での無料広告掲載など
- ※各市町村によって制度は異なります。

消防団協力事業所インタビュー

株式会社 日昇館 | 代表取締役 野村 一雄



消防団の活動に参加することは旅館業としての当然の責務。

消防団員インタビュー

株式会社 日昇館 役員 | 井岸 尚一
京都府京都市東山消防団 有濟分団



消防団員として地域を守ることは自分のレベルアップにつながる。

消防団への参加は企業にとって意義深い

従業員の防火意識向上のため、月に1回、消防局を退職された方を講師にお招きして、災害に関する講習会を開いています。彼らの中でも、消防団の存在は日に日に重なりつつあるようです。認定事業所になることで地域の安心・安全に貢献できるのは意義深いことです。



自分にとってプラスになる場所

今までは行くことのなかった地域の運動会や地蔵盆にも参加するようになって、これまでとは違う目線で地域のことを考えるようになりました。声をかけていただく機会も増えました。いろいろな人と関わり合える消防団は自分にとってプラスになっている場所です。



消防団へ入団するには

1

お近くの消防団を探す

ホームページ上の消防団一覧から、お近くの消防団を探します。

2

消防団へ問い合わせる

入りたい消防団の連絡先を調べ、電話・メールなどでお問い合わせください。

3

あなたも消防団員に!

お問い合わせ先の案内に従い、入団手続きが完了すれば、晴れて「入団」となります。

[お問い合わせ先]

上記制度内容及び消防団員募集の手続きなどについては、各市町村ごとに定められていますので、居住地(または勤務地)の市役所・町村役場または最寄りの消防署にお問い合わせください。

消防団に関する詳しい情報はWEBで <https://www.fdma.go.jp/relocation/syobodan/>



@FDMA_JAPAN



総務省消防庁
Fire and Disaster Management Agency